



ぐるり庄原 カメラ レポート



温暖化防止と経費節減のために

ノーネクタイ運動を実施



ノーネクタイで業務にあたる職員

市役所本庁および各支所、また公共施設などでは、6月13日から「ノーネクタイ運動」を実施しています。

期間中、職員はノーネクタイ、ノーアンダーワークで業務にあたり、庁舎内の冷房温度を28度以上にするなど、冷房による電力消費を抑制することにより、地球温暖化対策や経費節減をすることを目指しています。この運動に対する、市民の皆さんのご理解をお願いします。

なお、この運動に併せ、不必要的電灯の消灯や昼休みのOA機器の電源OFF、また節水などにも年間を通して取り組むことで、エネルギーの節約と経費節減に努めます。



囲碁を通じた交流

庄原市合併記念親善囲碁大会



碁盤上で繰り広げられる「白」と「黒」の戦い

6月26日(日)、合併記念と地域住民の交流を目的に、庄原市合併記念親善囲碁大会がふれあいセンターで開催され、市内全域から40チーム120人が参加しました。開会式では、実行委員長の山中哲雄さんから挨拶があった後、競技者を代表して政野征三さん(東城町)が、「ルールに則り、正々堂々と競技すること誓います」と力強く宣誓し、対局が開始。

競技は、3人一組の各チームがそれぞれ4回対局してその勝ち点を争うもので、地域を代表して出場した各チーム同士は、碁盤上で白と黒の石を使い、対局に火花を散らしていました。



宣誓された政野さん



訓練で防火意識を高める

少年消防クラブ・婦人防火クラブ合同訓練

庄原市消防団高野方面隊が5月29日(日)、上高公民館で少年消防クラブ・婦人防火クラブ合同訓練を行いました。



訓練は庄原消防署高野出張所の指導により行われ、少年消防クラブ員12人、婦人防火クラブ員15人が参加。上重武和所長の講演の後、参加者は庄原消防署のはしご車に乗り、ビルの7階から8階に相当する25メートルの高さを体験。子どもたちは「すごく高かった。恐かった。面白かった」と興奮した様子で感想を話しながら、高所で救助・消火活動を行う消防隊員の大変さを感じていました。

また、濃煙体験や119通報訓練などを通し、有事に対する対処の仕方を学習。林廣実副方面隊長は、「有事はいつ起こるかわからない。この訓練をいざという時に役立て、家庭や地域で防火・防災意識を高めてもらいたい」と話されました。

あつという間に高い所へ



熱戦スタート!

第33回西城町ナイターリーグ戦野球大会

今年も「西城町ナイターリーグ戦野球大会」が、西城球技場で6月9日(木)から開幕しました。

力いっぱい宣誓する金森さん
町内の各地域や職場など、それぞれ気のあった仲間を中心として編成された6チームによる「総当たり」で行うこの大会も、今年で33回を数え、伝統ある大会として多くの野球愛好者によって今まで受け継がれています。

開幕当日は、全チームが参加して開会式が行われ、西城クラブの金森勇人さん(西城町)から選手宣誓があった後、試合開始。夜間照明に映し出されたグラウンドには、「打てー」「走れー！」など選手たちの元気な声が飛び交いました。

大会は7月末まで行われ、毎週火曜日と木曜日の夜、白球を追っての熱戦が繰り広げられます。夕涼みを兼ねて応援にいでください。



毎日を健康に過ごそう

東城元気づくり教室

6月13日(月)、東城支所で「東城元気づくり教室」が開かれました。

第1回となった当日は、呉医療センター・中国地方がんセンター呼吸器外科科長の中元賢武さんを講師として招き、「肺がんの治療と予防」をテーマとした講演を行いました。講演では、肺がんの種類・予防や最新の治療方法などの専門的な話を、写真などを使って詳しく説明があり、また肺がんは増加傾向にあるということで、約40人の参加者は、メモを取りながら熱心に話を聞いていました。

第2回は、「うつ病」について専門医を招き、7月28日(木)に東城支所で開催する予定です。多くの皆さんのご参加をお待ちしています。



ホタルとイベントで楽しく涼しい一夜

第13回ほたる見祭

梅雨の時期に入りホタルの見ごろとなった6月25日(土)、口和総合運動公園で第13回ほたる見祭が開催されました。

当日は、聖慈保育園、みどり園保育所の園児による歌や踊り、手品ショーやシャボン玉遊びなど、浴衣を着た子どもたちは大はしゃぎ。また、会場には屋台やゲームコーナー、おもちゃ屋が並び、大人も一緒に祭りを楽しみました。

さらに今年は、祭りの3日前から“ほたるウイーク”クイズラリーを実施。町内5箇所のポイントを回ってホタルとクイズを楽しみ、祭り当日に回答抽選会を行い、正解者には抽選で豪華商品が贈られるなど、多くの参加で祭りは大盛況でした。



アツい季節がやってきた

総領小学校プール開き



みんなで楽しく泳ぎました

6月7日(火)、総領小学校でプール開きがあり、全校児童が元気よく水しぶきを上げて泳ぎました。

夏というには少しやわらかい日差しの中、3.4時間目を使って今年最初の水泳授業。佐島校長から「ルールを守って楽しく事故の無いよう」と話があった後、児童たちはプールに。

勇気を出して飛び込む

最初はぎこちない動きだった児童たちでしたが、水の感触を確かめて慣れてくると大はしゃぎ。バタ足など基本的なことから、友だち同士で水をかけ合い歓声を上げる姿も見られ、学年ごとに楽しい時間となりました。